



令和7年度学校評価の結果・分析 (令和7年度総括と令和8年度へむけて)

保護者の皆様には、本校教育に多くのご協力、ご支援をいただき深く感謝申し上げます。12月に実施しました児童や保護者の皆様、学校関係者の皆様の思いや考え(学校評価アンケート等)をもとに、今年度の教育活動について自己評価及び学校関係者評価を行いました。下記18項目の結果及び今後の取り組みの方向性について報告いたします。

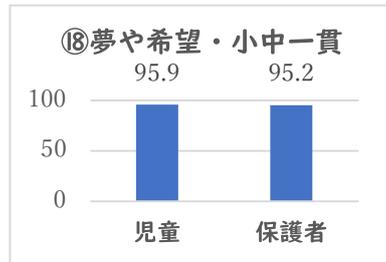
○アンケート結果の見方について

アンケートは1～6年生の保護者と児童を対象とし、各質問内容について、「A=そう思う」「B=ややそう思う」「C=あまりそう思わない」「D=そう思わない」の選択方式で実施しました。分析は「A・B」を肯定的な評価と捉え、類似する質問ごとに総括し、主だった内容について取りまとめています。

1 夢に向かって、自分で考え行動し、“あいさつと対話”があふれる学校①⑧

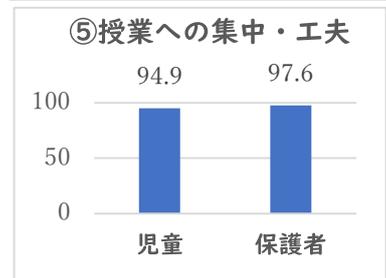
「学校で楽しくすごしている」(児童)は、100%肯定的評価でした。「学校生活が楽しいと感じている」(保護者)「夢や希望・目標を持ち、自分で考え、仲間と協力して行動するよう努力している」(児童)「学校は、社会的自立に向けて小中一貫教育に積極的に取り組んでいますか」(保護者)は、約95%の肯定的評価を得ています。

夢や希望、目標に向かって、楽しい学校生活を送ることは、学校生活の基盤です。保護者様や地域の皆様の日々の励ましや支えにより、安定した学校生活を送ることができている児童が多いです。引き続き、児童が、自己の可能性に挑戦し、学校生活を楽しみながら将来の自立に向けて、たくましく成長していけるよう、ご家庭や地域と連携を密に取り組んでまいりたいと思います。



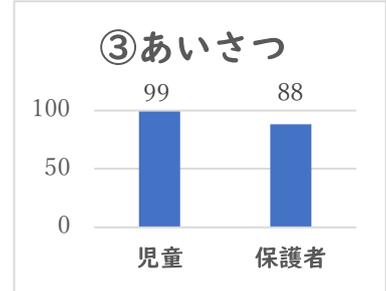
2 授業の理解と授業への集中④⑤

「授業で学習していることがよくわかっている」「学校の授業に集中し、話し合いや伝え合いに取り組んでいる」(児童)、「学校は、児童の理解度を把握し、集中する工夫や展開に努めている」(保護者)に対する肯定的な評価は、いずれも約95%を得ています。児童が「わかる、できる」を実感する授業をめざして授業改善をすすめ、より一層主体的に学ぶ力の育成のため指導の工夫に取り組んでまいります。

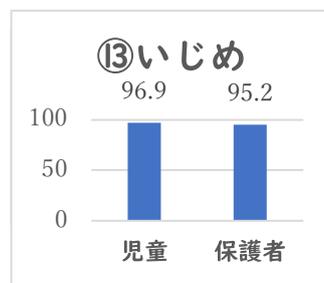


3 あいさつ・いじめ・人権「非認知能力の大切さ」③⑬

←脳「前頭前野」のはたらき

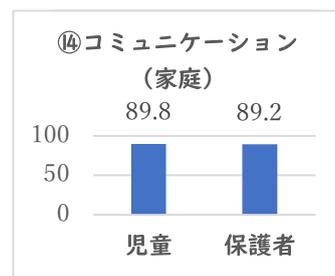


「友だちや先生、保護者や地域の方にあいさつができています」(児童)、「お子様は、友だちや先生、保護者や地域の方にあいさつができています」(保護者)と「友だちにやさしくし、いじめをしない心や自他の命を大切にしている」(児童)「学校は、道徳や人権学習、講演会を通して、いじめを許さない心や命を大切にしている教育活動を進めている」(保護者)は、いずれも95%以上の高評価を得ています。あいさつは、人と人の心をつなぎ、相互に助け合う関係を育てます。保護者・地域の方に、すすんで気持ちよくあいさつする取り組みをさらにすすめます。さらに、思いやりの心や命を大切にしている教育、自分で考え行動し「いじめ」を許さず支え合う仲間づくり、PTA 人権講演会等を積極的に取り組んでまいります。



4 相談・コミュニケーション ⑭⑮「支える」大切さ

「学校であったことや体験したことについて、おうちの人に話をしている」(児童)「お子様は、学校での出来事や体験した事などをお家でよく話している」(保護者)の割合は約90%となっています。また「学校の先生に聞いてほしいことがあるば、話したり相談したりしている」(児童)「学校は、お子様の話を丁寧に聞き取り、相談に応じて対応している」(保護者)について、肯定的な評価の割合は、約95%となりました。ご家庭はお子様の心の安全安心のための重要な基地です。学校は、日常的な困りについて相談しやすい関係づくりに注力し、保護者様との情報共有を密にして児童を支援してまいります。



5 学校教育活動の充実 ⑥⑦⑧⑨⑩⑬⑰

「安全・安心」や「生活科・総合」等の体験的な学習、「ICT活用」「少人数・教科担任」の取組において高い評価を得ています。総合的な教育活動の充実を継続していきます。情報化や国際化におかうための「外国語・国際理解」「おの検定・スマイルチャレンジ」等は、個の実態に応じたきめ細かい指導を効果的に取り組んでまいります。「連絡・情報共有」は、児童が進んで自分から伝える習慣をつけられるようご家庭と協力して取り組みます。

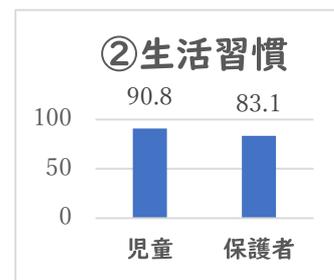


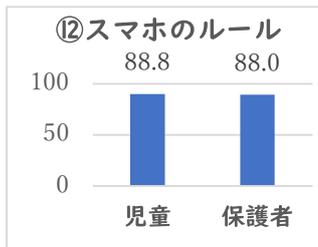
項目	児童	保護者
⑬連絡・情報共有	87.8	100.0
⑰安全・安心	99.0	97.6
⑥ICT活用	99.0	97.6
⑦少人数・教科担任	99.0	100.0
⑧おの検定・スマイルチャレンジ	95.9	97.6
⑨生活科・総合	98.0	97.6
⑩外国語・国際理解	91.8	97.6

6 ◎改善項目「②生活習慣」「⑪家庭学習習慣」

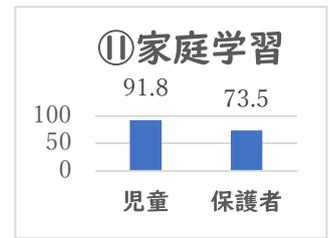
☆重点的な課題「⑫スマホ習慣」☆

「お子様は、基本的な生活習慣(早寝早起き、時間を守る、忘れ物をしないなど)が身につけてきている」(保護者)が約83%になっています。「お子様は、すすんで家庭学習に取り組んでいる」(保護者)は、約75%で個人差が大きく個別の対策が必要な項目です。





また「家庭では、ゲーム・スマホの4つのルールを意識して守るよう随時注意を促している」（保護者の肯定的評価が約90%となりました。児童の自覚とご家庭での呼びかけがすすんでいることの表れです。子どもたちと正しい使い方を共有し、学校とご家庭で日常の見守りを継続しましょう。



重点項目と対策

- 「いきいき点検」で早寝・早起き（9時間以上、質のよい睡眠）、朝ごはん（バランス）、うがい手洗い、適度な運動等の基本的な生活習慣を大切にする。
- 主体的に家庭学習について「学習習慣」の定着に向け全校生で一斉に取り組む。
自主学習強化週間 自主学習チャンピオン 小中で自学アンケート 展示紹介
- スマホルール「①夜9時以降は使わない②1日1時間以内③個人情報を発信しない④悪口を書き込まない」児童会（児童朝会で呼びかけ）全校朝会（SNSの危険）PTAサイバー教室「スマホから読書・運動へ」児童が自分事として前向きに実行できるよう学校とご家庭が協力して取り組んでいきましょう。（親子読み聞かせ会 漢字計算ビンゴ 大なわ大会等）



学校評価アンケート自由記述より



【児童の声】

- ・計算がはやくできるようになった。カタカナと漢字を書けるようになり、音読が上手になった。（1年）
- ・跳び箱、縄跳びの練習をがんばってできるようになった。給食当番をがんばっている。（1年）
- ・理由をつけて発表できるようになった。算数の文章題でテープ図を描いて考えている。（2年）
- ・漢字を正しく丁寧に書けるようになった。速く走れるようになった。姿勢が良くなった。（2年）
- ・たくさん発表できた。姿勢が良くなり発表が増え、字がきれいに書けるようになった。（3年）
- ・学習発表会でみんなにあわせて演奏できた。跳び箱では8段跳べるようになった。（3年）
- ・理科の実験は楽しい。集中して一生懸命勉強している。（3年）
- ・自分から大きな声ですすんであいさつできた。月の目標を達成できるようになった。（4年）
- ・委員会やクラブでは、「自分からやりたい」と言って活動できるようになった。（4年）
- ・タイピングが速くなり、ローマ字が打てるようになった。話をよく聞いて勉強がわかるようになってきた。レベルアップしている。（4年）先生に相談できるようになった。（4年）
- ・みんなで協力し助け合って授業や行事を行うようになった。5分前行動ができています。（5年）
- ・苦手なこともあきらめずにチャレンジできるようになった。（5年）
- ・高学年として、みんなを引っ張っていく力がついてきた。（5年）
- ・毎日学校に来て、授業に集中し、発表を積極的にがんばった。文章を書く力がついた。（6年）
- ・定期テストや持ち物の準備など、計画的にがんばることができた。（6年）
- ・なかよし班や登校班長として、低学年の子に優しくし、手本になるよう責任感をもって行動できるようになった。児童会や委員会の仕事を自分で考えて自主的にできるようになった。（6年）

【保護者様の声】

- 学校で学んだ事を家ですぐ実行し、お手伝いも積極的にしてくれるようになりました。（1年）
- 学校生活にも慣れ、生活サイクル、学習サイクルもつき日々すくすく成長して行っているのを感じ取れる毎日です！同級生のお友達との関わり方も成長と共に色々学び解決していく姿を受け止めながらも陰ながら応援しつつ様子を見ているところです。先生方の手厚いサポート、上級生子供達が素晴らしく、こんなあたたかく素敵な学校はないかなと思うぐらい夫婦共に感謝

しております。(1年)

○学校では積極的に手をあげて発言し、意欲的に活動に参加出来ているようで成長を感じています。その自信が学校外にも結びついてくれることを期待しています。(2年)

○自分から宿題をする習慣が身につく、好きな物を自分で聞き調べるようになりました。(3年)

○3年生になって学校生活にも慣れ、勉強や学校の活動、友達との交流などに意欲的に過ごしているように思います。字がきれいになってきました。(3年)



○自分自身でできることや自分の意見や意志を伝えることができるようになってきました。いろんなことに今まで以上に積極的に取り組んでいます。(4年)

○学級懇談会では、学校での様々な様子などを知ることができよかったです。(4年)

○家族が困っていたら助けたり、テスト前は自らすすんで勉強したりし感心しています。(5年)

○早寝・早起き・朝ごはんを食べることを自ら心がけるようになり、学習面でも真面目に取り組み大変感心しています。(6年)

○最高学年になって、学校の代表や班長として人前に出たり、仕事を任されたりする経験をさせてもらっていることがありがたいです。家では、「したいことがあるから、先に準備しよう！」

「早めに宿題を終わらせよう！」等するべきことを優先している姿が見られます。これからも続けてほしいと思います。(6年)

・高学年の子たちが率先して挨拶をしている姿を低学年に見せてくれると嬉しいなと思います。
→児童会が学校や地域の方へのあいさつを呼びかけ、率先して手本となるあいさつができるよう指導を続けます。ご家庭や地域でのあいさつやお声がけをより一層お願いします。

・運動会の順延の連絡など、他の学校に比べ連絡が遅く感じ最終的には学校に直接連絡した人に確認できました。スクリレの機能があるならそこで連絡が欲しかったなと思いました。

→各校スクリレ使用の集中化により本校の通知が遅れご迷惑をおかけした。改善を要望するとともにホームページやスクリレでの発信を迅速化するよう協力し対応してまいります。

・PTA活動→児童数による役員数の変更、活動時期等を検討してまいります。子どもたちのため可能な範囲でご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

【学校関係者の皆様の声】

・10/20の小中ふれあいの日など連携がすすんでいる。中学校生活に向けて、5・6年生から持ち物の準備や整理、自転車通学での荷物の運搬等を自力で行う練習が大切であると感じる。

・一人一人の児童の活躍の場が保障された充実した学校行事（学習発表会、運動会、マラソン大会等）に加え、下東条小学校の特色ある多様な体験活動（鮎の放流、しめ縄づくり、里山探検、読み聞かせ会等）を先生方が地域の方と協力して事前準備し授業を工夫されている。そのため子どもたちが人とのかかわりを通して、楽しみながら生き生きと学んでいる。



・子どもたちが自ら課題に向かう力やしんどいことをやり抜く力、踏ん張る力をつけてほしい。

・大人に怒られないように行動して、子どもはどうしていいかわかっていないことが多い。失敗を経験し、人との付き合い方や加減、協力の仕方を学ぶことがたくましく生きる力につながる。

・大人がSNSの危険や正しい使い方について学び、子どもを守ることが大事な時代である。

・地域の方や保護者、祖父母の見守りやサポートの中で、子どもたちが元気に成長していることがすばらしい。けんかや仲直りをしながら温かい人間関係の中で伸び伸びと育ててほしい。

保護者の皆様には、学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございました。アンケート結果より、子どもたちが、個々の目標に向けて努力し学校生活に前向きな気持ちで取り組んでいる様子がうかがえました。ご家庭や地域の方々の温かい励ましのおかげと深く感謝申し上げます。また、学校の取組に対し、感謝や応援のお言葉をいただき、教職員一同、子どもたちのさらなる成長のために、より一層努力する活力が高まっています。本年度の総括と来年度に向けての分析をもとに、令和8年度の教育活動充実におき準備をすすめております。今後とも、変わらぬご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。